

国際協力の魅力をサモアから
画面越しに語る三村客員教授

只見の日本酒香港に

100%町産米大吟醸
海外販路拡大へ

只見町の酒類製造会社「ねつか」が輸出用の日本酒を完成させ、香港への輸出に向けて今月22日に出荷した。代表社員の脇坂斉弘さん(47)は「100%只見産米にこだわりつつ、ワインなどの香り高いお酒が好みの外国人に合わせて、華やかな香りに仕上げることができた」と手応えを語る。今後、新商品の開発も進め、海外の販路拡大を図っていきたい考えだ。

同社の看板商品は、只見
産米だけでつくる香り高い
焼酎「ねつか」だ。国際コンクールで金賞を何度も受
賞するなど、高い評価を受
けている。

A black and white photograph of a man with glasses and a mustache, wearing a light-colored blazer over a dark t-shirt with the letters 'EX' on it. He is smiling and holding two bottles of sake. The bottle on the left has a label with a dragon and the characters '大関'. The bottle on the right has a similar label with a dragon and the characters '一ノ瀬'. Both labels also mention '純米吟醸'.

輸出用の日本酒「雪龍」が完成し、「やうと本格的な海外挑戦ができる」と喜ぶ脇坂さん（15日、只見町の「ねつか」で）

早速、香港向けの新ブランド「流觴」を東京の酒類輸出手社などと共に設立。第1弾の商品として、冬季限定の大吟醸生酒「雪龍 (Snow Dragon)」が今月中旬に完成した。雪深い只見町と、只見川の竜神伝説にちなみ、香港でもなじみやすい名称にした。

また、雪龍のもうみを蒸留させ、新たな本格焼酎も開発した。脇坂さんは「日本酒が好きな外国人に、飲み比べをしてもらつて、焼

い。海外に本格進出するタ
イミングを探つていだとこ
ろ、輸出限定の日本酒製造
免許制度が創設されたた
め、今年4月に申請、5月
に全国で初めて交付を受け

耐の良さも知つてもらいたい」と狙いを明かす。商品は12月上旬に香港に到着する予定だ。日本酒と焼酎をセットにし、この冬は5000セット限定で販売する。今後、通年輸出できる日本酒なども開発していくという。脇坂さんは「米国などにも販路を広げ、いずれは年間1万本を輸出できるように頑張りたい」と意気込んでいる。

（青）菅谷二一 田 英幸 ま斎 石 191 壽 中 セ 郡 葬祭 1 の みん

10月景氣判斷

日銀概況個人消

日本銀行福島支店は10月

日本銀行福島支店は10月の金融経済概況を発表した。新型コロナウイルスの影響が大きい外食や宿泊、観光などに持ち直しの動きが見られるとして、「個人消費」を11か月ぶりに上方修正した。県内の景気判断については、「感染症や半導体不足の影響から、持ち直しの動きが鈍化してい